

定例記者会見市長挨拶

令和 7 年 11 月 26 日(水)午後 2 時
庁議室

記者の皆様には、お忙しいところ定例記者会見にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、日ごろから市政に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今年も残すところ 1 か月余りとなりました。記者の皆様には、今年一年間大変お世話になりました。この場をお借りいたしまして、御礼を申し上げます。

さて、例年、冬に流行するインフルエンザですが、今年は、全国的に早い時期からインフルエンザの流行が始まっています。千葉県では、10 月にインフルエンザ注意報が発令され、今月 19 日には警報に引き上げられており、市内の小中学校でも学級閉鎖が行われるなど、注意が必要な状況です。

市では、インフルエンザワクチンの接種費用の一部を助成しており、定期接種の対象として国が定める 65 歳以上の方などに加え、生後 6 か月から中学 3 年生までのお子さま、母子健康手帳の交付を受けた妊娠中の方も助成の対象としております。

次に、妊娠から子育て期までの切れ目のない支援への取り組みについてですが、来月 15 日より、成田市版 母子手帳アプリ『なりぴよダイアリー』の配信を開始いたします。このアプリの導入により、妊娠中やこどもの成長の記録、予防接種のスケジュール管理がスマートフォンで行えるほか、こどもの月齢に応じた情報や市からのお知らせなども受け取ることができるようになります。

母子保健 DX の推進により、必要な情報を、適切な時期に、素早く、簡単に得られることで、子育てに対する不安や負担を軽減し、子どもの成長に対する喜びにつながるものと考えておりますので、多くの妊婦の方や子育て家庭の皆さんに、こどもの成長を見守る『なりぴよダイアリー』を活用していただきたいと思います。

最後に、10 月にジャカルタで行われた体操の世界選手権において、成田市出身の橋本大輝選手が、男子個人総合3連覇を果たしました。さらに、個人鉄棒種目においても、準優勝を果たし、個人総合6位に終わったパリオリンピックからの「復活」を印象付けました。

成田市にゆかりのある方が世界のトップアスリートとして活躍されていることは大変喜ばしいことであり、誇りに感じております。心よりお祝い申し上げます。

12 月議会に提案を予定しております議案につきましては、「総務部長」並びに「財政部長」よりご説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上、本日の定例記者会見にあたっての挨拶とさせていただきます。